



安心して住める

美しいまちづくり

とうべつ健康プラン21

ここらもからだも元気がいいっしょ

みんなであつくり健康とうべつ

広報

とうべつ

四季の彩があふれるまち

2005

8月号

august

気持ちいいね！鉄北幼稚園のプール遊び（7月14日・当別小学校プール）

安心して住める 美しいまちづくり



7月19日に告示された当別町長選挙で、泉亭町長が無投票で当選し、2期目に向けてスタートします。



目指すまちづくり



道路、公園などの公共施設と宅地の利用増進を図るため「都市計画事業」を推進します。



住民が誇りを持って快適に暮らせるように「美しいまちづくり」を目指します。



町内の「文化創造と情報発信拠点づくり」のため、駅前れんが倉庫の整備に取り組みます。



地域福祉計画、介護保険事業計画を策定し「少子高齢化に対応した健康づくり」を推進します。



電子申請をはじめ、行政サービスの充実化を図るため「情報通信基盤」を整備します。



住民生活の利便性を高めるために「バス運行のあり方」について検討し、実現を目指します。



「北海道医療大学との連携」を図り、学生ニーズを踏まえた商店街づくりに取り組みます。



農業の様々な課題に対応するため「農業生産組織及び農産物加工」などへ支援します。



安心して子供を生み育てられる環境を作るため「子育て支援」を推進します。

町民の皆さんに2期目に向けてのご挨拶を申し上げます。
4年前の町長就任以来、私は一日一日を必死になって町政執行に当たって参りました。

2期目を迎えるにあたって、誰もが安全に安心して住める豊かな緑と水に恵まれた美しいまちをつくるために、しっかりと行財政の改革を進めなければなりません。そのために、町民の皆さんとの協働をより進めるとともに「行財政システム再構築プラン」を着実に実行し、行財政全般の抜本的な改革を実施していきます。

再構築プランでは4本の柱と「美しいまちづくり」や「文化創造と情報発信拠点の創造」など9つの重点施策を掲げており、基幹産業の発展と社会のIT化に対応できる情報通信基盤の整備を進め、JRや大学といった地域資源を生かし「活力ある町」となるよう取り組んで参ります。

町民が安心して住める美しいまちづくりを目指すためのグランドデザインとも言えるこれらの重点施策に取り組み、行財政システム再構築プランの成果を上げることに全力を尽くしますので、町民皆さんのご協力を心からお願い申し上げます。

町長 泉亭俊孝

が い い し ょ !! みんなでつくろう健康とうべつ

す。私たちの活動。

すべての町民がこころもからだも健康で暮らすために大切なことってなんだろう？

栄養・食生活



佐々木慶子さん
町食生活改善協議会長

「昨年、町内18地区で生活習慣病予防を目的とした地域料理講習会を実施。小学生とその親を対象とした「おやこ料理教室」も行っています。今年、地元産の新鮮な野菜、豆を使った料理を広めたいです。」

今年3月、町は町民と協力し「いきいきと心豊かに暮らせるまちづくり」を進めるための健康づくりの目標を定めた「とうべつ健康プラン21」を作りました。

4つの健康目標を、広く町民に知ってもらい、共に目標に向かって協力し元気なまちとうべつを作ろうと開催したシンポジウム（6月25日（土）・「ゆとろこ」には約80人の町民が参加し、健康づくりについて考えました。

このシンポジウムでは、計画づくりを進めてきた畠山計画策定委員から策定までの経過報告と、町保健師からプラン内容と町民の健康の現状が説明されました。

また、4人のパネラーが4つの柱に關係する活動をそれぞれ発表し、健康づくりには、団体の活動がとても大切であることが確認されました。

歯の健康



廣瀬公治さん
北海道医療大学歯学部助教授

「昨年8月石狩当別駅前、町民のお口の健康増進を目的とした「歯の健康プラザ」を開設。健康診査を通じその人に合ったケアの方法を提案しています。親子で気軽に立ち寄り、日頃の歯みがきの点検、歯周病予防に生かしてほしいです。」



参加者全員で体操をして疲れをほぐしました

とうべつ健康プラン21 ってなんだろう？

1. 身体活動・運動

- ・運動のきっかけをみつけよう。
- ・日常生活に運動を組み入れよう。

2. 栄養・食生活

- ・食生活の大切さを知ろう。
- ・野菜や豆類をしっかりと食べよう。
- ・自分に適した体重と食事をめざそう。

4つの健康目標

3. こころの健康

- ・一人で抱え込まず人とのつながりを大切にしよう
- ・こころの健康を保つため気軽に相談しよう。

4. 歯の健康

- ・むし歯を予防し、未来の大人の歯を守ろう（子供）
- ・歯周病を予防し、8020運動を実践しよう（大人）

計画づくりにあたって
当別町は、肥満者が多く、高脂血症や糖尿病、腰痛などを患っている方も多くいます。そんな現状を踏まえて、生活習慣病や寝たきりにならないための計画づくりを13人の策定委員が進めてきました。

特に計画の素案ができる前に、町民の意見を良く聞き、計画に反映させ、4つの健康目標を立てて、生活に即した実行可能な計画にしています。

シンポジウム

町長の日記

17年7月19日(火)

今日は町長選挙の告示日で二期目を目指して9時から出陣式になった。

4年前と違って、いろいろな政党の国会議員や道議会議員の先生方が沢山来て下さったし、400人くらい集まってくれた方々の顔に余裕があって有難かったが、逆に私の気持ちは前回より不安でここヶ月ぐらいは特に緊張した。

無投票かもしれないなどと言われても、もし対立候補がでたら選挙は運不運もあるし、何が起きるか予測出来なかった。

然し、選挙カーで走り出してから、そんな私の不安はたちどころに消えた。

前の選挙の時より静かで街中が無表情に見えたのに選挙カーに向って手を振ってくださる人の元気な姿に、すぐ感激が甦って来た。

一瞬の感動を忘れられなくて4年間苦しい練習を続けるオリンピックの選手と似たところがあって、私はこれで11回目の選挙だったが選挙カーに乗った時の自分がたまらなく好きなんだと思う。

慌ててレースのカーテンを開けて手を振って下さる主婦らしい人、息を切りながら車に近づいて来て下さるお年寄り、遠くの畑から両手を振って下さる農家の家族の姿などが私の胸を激しくゆさぶるのである。

今回は特に商店街と農家の人は随分手を振っていただいたように感じて、仕事中心と思うと自然に頭が下がった。

住宅街では手が届くほどの近くを通っても無視される時もあるがそんな時はウグイス嬢に私が声をかけて選挙カーの中を和ませた。

5時丁度に選挙対策事務所から無投票になった電話連絡が入った。その時、ヨシ！！たった一日の選挙運動でもいろいろな人が住んでいるのを、再認識したけど、この町を「美しい自治体」にまとめて行きたいと大きく深呼吸した。

住宅地で遊んでいた子供達があちこちで選挙カーに向かって小さな手を大きく振ってくれた昼間の光景が頭から消えない一日だった。

町別町長泉亭俊考

身体活動・運動



湯本有子さん
サークルあるつく会長

12年前、町の健康教室を手伝っていて食事だけでは健康は改善しないと感じ、歩く

自主グループを結成。

人生最後まで自分の足と意志で歩こうと、町内散策や登山などを毎月1回の例会には、常時40人位が参加しています。今後は筋力を維持していくトレーニングの活動が必要になると思います。

こころの健康



森高 清さん
かすみ草の会代表

外出の機会が少ない高齢者を対象に健康やかさを保つ集い「かすみ草の集い」のス

タッフとして6年前から参加。

現在47人の地域スタッフがあり、自分ができる範囲で月1回の準備会と例会に携わっています。参加者の楽しみが増えた、笑うことが多くなったなど良い結果が出て、それが励みで自分たちも続けています。「月2回開いて！」という声に対応できないのが悩みです。



コーディネーター
渡部正行江別保健所長

4人のパネラーの発表を聞いた渡部所長は、それぞれ個人や団体の活動が町の健康づくりの源として大きな力を持つことを実感したこと、さらに「健康になって何をするのか」を皆さんで考えてほしいと投げかけました。

シンポジウムの席上で、公募で選ばれた健康づくりのキャラクター「ケンタ君」の作者遠藤房江さんに、泉町長より感謝状が贈られました。



Town Topics

広報誌で紹介した写真またはデータを希望者に提供します。

お申し込み

情報課広報広聴係

TEL 23-3069

SUNキューフェスティバル

(7月10日)



今年のSUNキューフェスティバルはYOSAKOIソーラン祭り道央支部大会と同時開催され、約2,500人の来場者で賑わいました。丸太切りコンテストや幼稚園・保育園対抗の綱引き大会では、白熱した戦いにたくさんの声援が送られました。

道央支部大会が行われたYOSAKOIは、道内各地から26チームが参加し、雨にもかかわらず元気な踊りを披露して会場一体となって盛り上がりました。

切花の即売会、フリーマーケット、飲食コーナーにもたくさんの人が集まり、会話をしながら買い物を楽しむ町民の姿がありました。



ふくろう街道を花で一杯に

(6月25日)



日頃から自分たちの手でまちづくりをしようと活動している「ふくろう街道景観保存会」が、6月にふくろう街道と名付けられた道道当別浜益港線で花壇作成やゴミ拾い活動を行いました。

この日の作業には、関係町内会や老人クラブなど8団体から200人が集まりたくさんの車が行き交う中、サルビアやマリーゴールドの苗2,000株を移植したほか、チューリップの球根約1,300個を植えました。

2時間の作業で花壇はきれいな花で一杯になり、参加者は「町をきれいにする活動をどんどん続けて行きたい」と話していました。

元気一杯 キッズフェスティバル

(7月23日)



石狩管内の商工会が合同で、子供たちが楽しめるイベントを実施しようと「キッズフェスティバル」を白樺公園で開催しました。

当日は北広島、厚田、新篠津、浜益、当別の商工会が各市町村の特産品などを販売したほか、子供たちが自分のお店を出す「キッズチャレンジショップ」では、お客さんに元気な声で呼びかけたり、商品を渡したりするなど、お店の楽しさや難しさを体験していました。

ビンゴ大会や映画上映会もあり、会場には夏休みに入った子供たちがたくさん訪れて大いに盛り上がっていました。

用水路が与える景観を再発見

(7月6日)



当別地区地域用水対策協議会が、「みくまりの郷・再発見」と題して、用水路沿いの自然や景観に目を向けようと参加者をつどい、青山にある「当別頭首工」から「水田発祥の地」までの約10kmを歩きました。

この日は、小雨模様の天候でしたが、20人の参加者はグループに分かれ約2時間かけてゆっくりと用水路沿いを歩き、景観や生息する生物などじっくり観察し写真を撮っていました。午後からは、撮った写真を地図に貼り「みくまりの郷・再発見マップ」をなど作りました。参加者は田園風景が広がる中に、美しい景観があることを改めて実感していました。

赤い羽根パークゴルフ大会

(6月25日)



「赤い羽根・歳末たすけあい」の募金活動を行っている当別町共同募金会がチャリティーパークゴルフ大会を開催しました。

120人が参加したこの大会は、2カ所にチャリティーホールを設置した特別ルールで行われ、参加者は、募金をしながらパークゴルフを楽しみました。

参加者の善意で98,972円の募金が集まり、プレー後は「パークゴルフと募金活動が一緒にできて気持ちがいい」とどの人も満足した表情でした。

集まった募金は、町内の福祉事業や道内の福祉施設などで役立てられます。

学生と農家の交流 農家ステイ

(7月23日)



北海道医療大学生に農村の魅力や農産物本来のおいしさを味わいながら当別の良さを伝える農家ステイがスタートしました。

「学生生活を送る当別町を知りたくて申し込んだ」という1年生の3人は、ハレルヤ農産でソーセージ作りに挑戦しました。3人は、加工機など初めて見るものばかりで驚いた様子でしたが、コツを教えてもらいながら、真剣にソーセージを作っていました。

体験を終えて「大学生活以外にもこのような経験ができ、とても良かった」と充実した表情で感想を話してくれました。

お寺で七夕コンサート

(7月7日)



お寺で音楽を楽しみ、豊かなひとときを過ごしてもらおうと有志が集まり実行委員会を結成し「七夕コンサート」を全久寺で開きました。

8回目を迎える今年は東京でライブ活動を行っている「トリアングロ」というグループとバイオリニストの里見紀子さんのラテンジャズを中心としたコンサートで、テンポのよい軽快な演奏が会場に響き、約200人の聴衆を魅了しました。

また境内では、ビアガーデンも開かれ、おつまみやスタッフ手作りのカレーなどを食べながら、くつろぐお客さんの姿が見受けられました。

特色ある“学校づくり”を目指して!!

心通わせて～当別小学校との交流～



13人の「わらびっ子」たちは、田園の広がる緑豊かな蕨岱の地で、仲良く学校生活に励んでいます。そんな蕨岱小学校も平成19年3月末、開校95年をもって閉校することが決まり当別小学校へ統合されます。今からたくさんの友達ができるようにと7月14日（木）に行われた当別小学校の「ふれあい

ふれあい かかわりあい

当別町教育委員会
☎ 23-2689

町教育委員会のホームページ
<http://w2.makko.biz/~tobetsukyo>

デー」に「わらびっ子」たちも参加し、交流を深めました。

「わらびっ子」たちもお店を出し、手作りのコリントゲームと心のこもった景品を用意して、当小のお友達と楽しく心を通わせることができました。

個に応じた指導で基礎基本の定着を



当別小学校では、一人一人の児童の個性やつまずきに応じた指導を柔軟に進め、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るために、複数の教師が協力して授業を展開する工夫をしています。

3年生以上の学年から算数でチームティーチング（TT）の授業を行ったり、北海道教育大学札幌校から2人の大学生を招いてスクールアシスタントティーチャーとして、低学年の算数・国語の授業のお手伝いをしてもらっています。子どもたちは、分からないところをいろいろな先生から教えてもらえるこの時間をとても楽しみにしています。



パパファイトクラブ奮闘!!



西当別小学校では、児童の父親で結成している「パパファイトクラブ」が、6月18日（土）にグラウンドのブランコ、ジャングルジム、鉄棒などの遊具とサッカーゴールの塗装作業を行いました。

青いペンキで塗られた遊具は新品さながらの輝きを取り戻し、サッカーゴールも真っ白に生まれ変わりました。

手や顔に飛び散ったペンキを付けながらも、充実感あふれたパパファイトクラブ大奮闘の2時間半でした。

子供たちも生まれ変わった遊具で毎日喜んで遊んでいます。

花いっぱい スウェーデン大通り花壇



6月14日（火）にPTA施設委員会が中心となり、教職員やあすなる学級生徒総勢24人が参加して、校門前のスウェーデン大通り沿いに花壇をつくり、600株の花を植えました。

教育活動の「共に働く（動く）」精神が美しいまちづくり、美しい学校づくりに活かされた活動となりました。また、生徒会ボランティア委員会の活動により、生徒玄関前や中庭にもたくさんの花が元気に咲いており、先生も生徒たちも花を觀賞することで心を癒されています。



賑やかに行われました。(7月9日・10日) 「いしかり大好き! 食の体験ランド」

札幌市を含む石狩管内10市町村が共同で実施した「いしかり大好き! 食の体験ランド」に当別からの4組8人の親子を含む石狩管内の小学生と親55組110人が参加し、1泊2日を賑やかに過ごしました。

1日目は、江別市にある酪農学園大学で農場見学とバターづくりを行い、場所を道民の森に移してジャムづくりを体験。2日目には、子供たちが作ったサンドウィッチで朝食を食べ、当別のいもだんご汁など各市町村を代表する特産品の加工体験や試食を楽しみました。

この事業は、食育に関する事業として今年度から3年間行われ、参加した親子からは「親子で料理体験ができ、とても楽しかったので来年も参加したい」という声が聞かれました。



(7月18日~22日)

みんなで集団生活を体験「森の道通学合宿」

緑町の「森の道会館」で行われた「森の道通学合宿」に当別小学校の4~6年生19人とジュニアリーダーの中・高校生3人が参加し、4泊5日の共同生活を体験しました。

今年度の通学合宿では、「自分たちでやり遂げる」をモットーに炊事洗濯は全て子供たちが行い、育成会などの関係団体が作成した星の観測会や水鉄砲作りなどのプログラムに沿って様々な体験ができ、日を追うごとに子供たちの成長が見られました。

最終日には、親を招待して会場の飾り付けから料理まで全てを子供たちが企画し、手作りしたパーティーで盛り上がり、参加した子供の親は、成長した我が子の姿に驚きを隠せない様子でした。



“食”シリーズ 平成16年度の町内小中学生アンケート結果から

問 朝ごはんを食べていますか?

	全国(%)	小学生(%)	中学生(%)
食べる	84	86.2	85.5
時々食べる	11	10.5	10.8
食べない	5	2.6	3.1
無回答	0	0.7	0.6

朝食の欠食習慣化時期 (国民栄養調査)

小学生頃から	4.6%
中学・高校生頃から	28.1%
高校卒業頃から	33.9%
20歳代	33.4%

問 夕食は誰と食べますか

	小学生(%)	中学生(%)
家族揃って	50.7	52.2
家族の誰か	38.5	36.7
子供だけ	4.7	6.3
一人で	2.7	2.5
その他	3.4	2.3

朝食の欠食習慣は、高校卒業から社会に出る頃になってしまうようです。

1日の始まりの大切なエネルギー源の朝食を見直しましょう。

問 好き嫌いがありますか

	小学生(%)	中学生(%)
ない	19.2	22.4
少しある	44.9	39.6
ある	35.7	37.4
無回答	0.2	0.6

嫌いな食品の上位は、茄子、ピーマン、きのこ、トマトとなっていました。

少しずつでも食べられるようになって欲しいですね。

全道大会出場おめでとうございます

7月15日、16日に行われた石狩管内中学校体育大会で優秀な成績を収めた団体、個人が全道大会に出場することが決定しました。

《団体競技》

◆ソフトボール 女子 西当別中学校
(7月28日~31日 東神楽町)

《個人競技》

◆陸上(7月25日~27日 室蘭市)
中村亜利沙(西当中2年) 100mハードル
◆水泳(7月29日~31日 函館市)
太田千晶(西当別中3年)
50m自由形、100m自由形

イベント

アースファミリー
キャンプ 2005

自然の恵みをいただきよう！
～家族でキノコ採り～

日時 9月18日(日)～19日(祝)

場所 環境の村(青山交流館)

定員 25名(先着順)

参加費 無料(ただし、宿泊と食事の実費として子供2,000円、大人3,000円が必要です。)

内容 きのこ採り・ナイトプログラム・自然探検ほか

申込方法 氏名・年齢・学年・学校名・保護者連絡先(氏名、住所、電話、FAX、Eメール)を記入し、電話・FAX・郵送・Eメールで申し込みください。

主催 北海道

申込み・問合せ NPO法人当別エコロジカルコミュニティー
☎061-0206 川下754番地11
☎22-4305/FAX22-2263/
Eメール tectec_ee@ybb.ne.jp

まちの駅「アウル」
イベント情報

◆野外ビアパーティー

日時 8月21日(日)
14時～19時00分

▼主催 町カラオケ連合会

問合せ 松谷(☎090-3110-2583)



商工会青年部の
ビアパーティーと盆踊り

◆ビアパーティー

日時 8月13日(土)

16時～20時

場所 あそ公園

19時30分から笑ハンティングの
爆笑ライブもあるよ！

24時間テレビ協賛
チャリティーイベント

今年も医療大学生が中心となつて開催します。

小学生と一緒に作る巨大あんどんや参加して楽しいイベントも盛りだくさん。きっと幸せ気分になれるはず！！

大きな募金箱も登場します。

日時 8月27日(土)・28日(日)
11時～20時

場所 あそ公園・アウル

問合せ NPO法人青少年活動センターゆうゆう24(☎23-1909)

タイムスケジュール(アウル)

1日目

12時00分 紙芝居・駄菓子販売
13時00分 ピエロ
14時45分 アウルDEポン・ガコン・ビューン

2日目

5時00分 朝市
6時30分 ラジオ体操
9時30分 もちつき・
巨大シャボン玉

❖フリーマーケットも同時開催❖

◆当別ふるさと親子盆踊り

日時 8月15日(月)・16日(火)

子供の部 18時30分～19時20分

大人の部 19時30分～20時10分

場所 あそ公園

参加のお子さんには
景品が当たるよ！

問合せ 商工会(☎23-2447)

タイムスケジュール(あそ公園)

1日目

11時00分 開会式
11時15分 よさこいソーラン
13時00分 子ども祭り
15時00分 ティーボール開会式
17時30分 当別音頭・よさこい
18時45分 コンサート

2日目

10時00分 2日目開会式
10時40分 子どもファッションショー
12時00分 フォークダンス
15時00分 ティーボールファイナル
16時30分 ビンゴ大会
18時10分 「スマイル4ビート」
コンサート
19時00分 ファイナル



スウェーデン交流センター情報

スウェーデン語会話講座

スウェーデン語を勉強できる数少ない機会です。興味のある方は是非ご参加ください。

❖開講 9月1日～毎週木曜(全12回) 18時30分～20時

❖会場 札幌市男女共同参画センター(札幌エルプラザ内)

❖受講料 15,000円(教材費税込)

❖問合せ 同交流センター☎26-2360/FAX26-2992/

E-mail: swedcent@aioros.ocn.ne.jp

http://www4.ocn.ne.jp/~sweden

報告

第1回協働の指針策定検討委員会を開催しました

再構築プランでは、住民と行政が協働で地域の課題を解決するために、協働のあり方についての基本的な考え方や、施策の方向性などを示す「協働の指針」を町民の皆さんの意見を取り入れながら策定することとしています。

策定について検討し、提言いただくために、「当別町協働の指針策定検討委員会」を設置し、第1回会議を7月13日に開催しました。

会議では、委員に委嘱状を交付

▶当別町協働の指針策定検討委員<

(敬称略)

氏名	所属団体	氏名	所属団体
横井壽之	北海道医療大学	佃 由廣	建設協会
島勇一	行政推進員連絡協議会	宮本早	女性団体連絡協議会
河野芳子	ボランティア連絡協議会	大原裕介	ゆうゆう24
木村美幸	ボランティアセンター	宮川綾子	ママCOMとうべつ
安藤 孝	商工会	松岡良尚	プレシャスネット

住民と行政の協働セミナーを開催します

町では、住民と行政の協働によるまちづくりを進めています。

協働とはどういうことか、住民と行政が課題を共有し、ともに解決するにはどうすれば良いのか、また、そのためにはどのように役割を分担するのかなど、協働の取り組みに関する先進自治体の事例を聴いてより良いまちづくりを考えましょう。

◆日時 8月24日(水) 18時～

◆場所 「ゆとろ」(西町)

◆講師 NPO法人北海道野球協議会 理事長 見野 全 さん(元白老町長)

◆定員 200名

◆申込方法 住所または所属・氏名・電話番号・参加人数をFAX・

し、委員長に横井委員、副委員長に佃委員を選出し、「協働の指針」を策定する目的や今後のスケジュールについて話し合いが進められました。

また、協働についての理解を深めるために町民の皆さんを対象に「住民と行政の協働セミナー」を8月に2回開催することなどが報告されました。

この会議は来年8月ごろまで10回程度開催する予定です。次回の日程は、決まり次第、町ホームページなどでお知らせします。

担当 企画課企画調整係(☎23-2393)

電話・メールでお知らせください。

◆申込期日 8月18日(木)

◆問合せ 企画課企画調整係(☎23-2393/FAX25-5555/メール gyoukaku@town.tobetsu.hokkaido.jp)

白老町の取り組み事例

以前は町内会連合組織の事務局を行政が担っていましたが、町内会連合会では、自らの事務局を設置しました。

この事務局では、防犯協会などの様々な団体の事務局機能についても一括して担っています。

このほかにも町内会が主体となった公園の里親制度など、協働の取り組みが町全体に根付いています。

募集

「短期留学ホームステイ語学研修」に参加する高校生募集

町では、人材育成基金を活用し高校生の短期留学によるホームステイ語学研修を支援しています。

外国の生活や文化に接することで英会話能力を養い、将来、国際交流活動に参加したいという希望を持つ高校生の応募をお待ちしています。ホストファミリーも「家族」としてあなたを迎える準備をしてくれています。

▼研修・滞在先 アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス郊外

▼対象者 応募締切日時時点で当別町に1年以上在住する高校生(通学先は、町内外を問いません)

▼研修日程 12月23日(金)～1月11日(水)の20日間(新千歳空港発着)

▼研修費用 参加費用の1/2を町が補助します。(ただし、パスポート取得費用、旅行保険、ホームステイ先での外出時の食費、単独行動時の費用などは全額自己負担)

▼募集期間 8月22日(月)～9月5日(月)

▼申込書 役場企画課にあります。(10月初旬に英会話による面接試験を実施)

提出書類 申込書・作文(日本語と英語)ほか。

▼申込・問合せ 企画課企画振興係 担当 石原・三浦(☎23-3042)



募集

空き缶などの散乱防止に関する標語を募集

北海道では、道路、公園、河川、海岸、その他の公共の場所や私有地に、空き缶などをポイ捨てすることを防止するため、平成15年に「北海道空き缶等の散乱の防止に関する条例」を施行しました。

この条例や空き缶などの散乱防止への関心と理解を深めるための標語を募集しますので、是非応募してください。

- ▼応募資格 道内に在住する方。
- ▼テーマ 環境美化の大切さや空き缶等の散乱防止を訴えるもの。
- ▼作品の規格 15～40字程度
- ▼募集期限 9月9日（金）（必着）
- ▼問合せ 道環境政策課 ☎011-231-4111・内線24-222）



絶対しないで！ 野生動物への餌付け

キツネ・アライグマなどに食べ物を与えていると、人里に野生動物が棲みつく原因になります。

これらの野生動物は、家庭菜園などを荒らしたり、エキノコックス症の発症原因になりますので、餌付けは絶対に止めましょう。
（環境対策課）

みんなで貯めよう ポイントカード



お客様とのふれあいや細かいサービス活動を広げ、地域に愛される商店街を目指そうと地元の商工業者が集まり、ポイントカード会を設立し、加盟店で買い物をするとポイントが付くカードを発行します。

地域支援券付きのポイントカードとして、町内で活動する団体の支援にも取り組んでいきますので、たくさんの町民の方の利用をお願いします。

ポイントカードの名前は？

たくさんの応募の中から「アウルカード」に決定しました。

ポイントカードの特徴は？

100円の買い物で1ポイントが付きます。5ポイントでふくろうの絵が完成！！

このふくろうを70個（35,000円分）集めると、500円分の買い物かポイントカード会が主催するイベントに参加できます。（イベントは、温泉ツアーなどを計画中）

地域支援券とは？

町内で活動する団体をサポートしようというのが、地域支援券です。ポイントカード会に登録した団体が地域振興券を集めて、50枚単位で換金することができます。

▼問合せ とうべつポイントカード会事務局（「商工会」内・☎23-2447）

とうべつポイントカード加盟店

安藤石油販売（株）・（有）フードストアいしもと・カワハラ時計店・（株）小島商店・小林商店・（有）下段モータース・（株）瀬戸商店・泉亭産業（株）・大栄建工（株）・タツミ洋品店・辻野建設工業（株）・（株）当別熱源・（株）並川・野口クリーニング・（有）信長・橋本商会・藤沢製菓（株）ベスト電器当別店・北成自動車（株）・（有）堀内畳店・（有）松岡商事・（株）三木商店・（株）山下呉服店・山田産商（株）・（有）よくばりココ・レストラン田西・（有）田西薬局

ポイントカード加盟店、地域振興券登録団体募集中！

墓地のゴミは持ち帰りましょう

墓前に放置された供物が散乱する状況に、例年、墓地を訪れる多くの方々が不快な思いをしています。お墓参りの供物は持ち帰りましょう。

自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
航空学生	高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月8日	1次/9月23日 2次/10月15日～20日 3次/11月13日～12月9日
看護学生	高卒（見込含）24歳未満の者	9月9日～9月30日	1次/10月16日 2次/11月18日・19日
一般曹候補学生	18歳以上24歳未満の者	8月1日～9月8日	1次/9月17日 2次/10月8日～14日
曹候補士	18歳以上27歳未満の者		9月25日・26日
2等陸・海・空士			男子
詳細・江別募集事務所（☎011-383-8955）・役場住民生活課住民生活係（☎23-3209）			

試験

18年度採用の管内町村職員採用資格試験を実施します

▼採用職種 一般行政職[上級職1名、初級職2名]を予定(当別町採用予定者分)

▼受験資格

◇上級職 昭和53年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方で、大学を卒業または平成18年3月卒業見込みの方。

◇初級職 昭和59年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方。

▼試験日 9月18日(日)

▼試験会場 北海道医療大学

▼受付期限 8月5日(金)

▼申込先 石狩支庁管内町村会

▼申込用紙・詳細 役場総務課人事係(☎23-

2330・内線258)



募集

北海道立農業大学校平成18年度生徒募集

道立農業大学校は、実習など実践的な学習を主体とした特色ある教育を行っています。

同校では、次のとおり平成18年度の生徒を募集します。

▼募集学科・人数・就業年限

①畜産経営学科及び畑作園芸経営学科 計60名(2年間)

②稲作経営専攻コース 10名(2年間)

▼応募資格 高等学校を卒業(平成18年3月卒業見込みを含む。)または、これと同等以上の学力を有すると認められた方。

本校を卒業後に、道内で農業に従事する意志を有する方。

▼受付期間 9月26日(月)~10月5日(水)までに同校へ願書を提出してください。

▼問合せ 同校教務係(中川郡本別町☎01562-4-2121・内線205)または役場農林課農務係(☎23-3091)へ。

試験ほか

危険物取扱者試験 危険物取扱者保安講習

第3回危険物取扱者試験

▼試験種目 甲種、乙種(第1~第6類)及び丙種

▼試験地 札幌市ほか6市

受付期間 9月1日(木)~9日(金)

第1回危険物取扱保安講習

▼講習日 8月30日(火)、31日(水)のいずれか1回を受講。

▼講習地 札幌市

▼申込期限 開催日の10日前まで。

▼詳細 当別消防署消防課指導係(☎23-2537)

募集

募集します 海上保安大学校学生

海上保安庁では、平成18年4月採用の海上保安大学校学生の採用試験を実施します。

申込書受付期間 8月25日(木)~9月6日(火)

試験日 一次試験~10月29日(土)・30日(日)

詳細 申込方法、受験資格、受験場所など詳細は第一管区海上保安本部(☎0134-27-0118)へ。

海上保安庁ホームページ
http://www.kaiho.mlit.go.jp/

試験

該当の方は受験を 排水設備工事責任技術者試験

町では、排水設備指定業者の資格要件に「排水設備工事責任技術者」の登録を義務付けています。

▼試験日 11月9日(水)

▼試験地 札幌市ほか

▼試験講習 試験地で10月に開催します。

▼受験・受講料 受験料4,000円、受講料3,000円(テキスト代含む)

▼受付期間 9月1日(木)~12日(月)9時~17時15分(土・日曜、正午~13時は除く。)

▼申込み・問合せ 下水道課庶務係(☎23-3542)

願書は、下水道課庶務係に用意してあります。

融資

新築をお考えの方へお勧め 住宅ローン「フラット35」

住宅の新築などをお考えの方は、住宅金融公庫がバックアップする民間金融機関の長期固定金利住宅ローン「フラット35」が利用できます。

「フラット35」の特徴

最長35年間の長期固定金利
保証料0円、繰上返済手数料0円
融資限度額最高8,000万円(建設・購入費用の8割)

中古住宅の取得も対象

今ならさらに「優良住宅取得支援制度」で当初5年間の融資金利を0.3%引き下げます。(適用人数には限りがあり、年度途中で締め切る場合があります。)

▼問合せ 同公庫北海道支店(☎011-261-8318)/ホームページ
http://www.jyukou.go.jp/

傍聴

第3期高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画策定委員会

町では、「思いやりと生きがいを感じられるまちづくり」をめざして計画を策定します。

策定委員会は公開していますので、傍聴してみませんか。

日時 8月8日(月) 19時～
(2時間程度)

場所 ゆとろ(西町)

議題

- ①当別町の高齢者などの実態
 - ②サービス提供の現状と課題
- 詳細 福祉課介護サービス係
(「ゆとろ」内・☎23 - 3029)

健康

転倒予防推進講座
～転ばぬ先のカラダづくり～

転倒してケガをしないための運動をしませんか。筋力をつけることが、転倒を予防することにつながります。「もう、歳だから。」とあきらめず、皆と一緒に転ばぬ先のカラダづくりをしましょう。

対象 おおむね65歳以上で、次のうち一つでも当てはまる方は是非参加ください。

- ①最近半年で転んだことがある。
- ②1キロ程度の距離を続けて歩くことができない。
- ③横断歩道を青信号で渡りきる事ができない。
- ④片足で3秒以上立ってられない。
- ⑤転ぶことへ不安があり外出を控えることがある。

(介護認定を受けている方は対象外とさせていただきます。)

日程 10月18日(火)、24日(月)、
11月1日(火)、14日(月)、29日(火)、
12月5日(月)

時間 13時30分～15時30分

会場 ゆとろ(西町)

内容 体力測定、足腰を鍛える運動、転倒予防のための講話など。希望者には体の動きや、生活環境を見直すため作業療法士による個別の相談をお受けします。

費用 無料

申込期限 9月2日(金)

申込・詳細 福祉課保健サービス係(「ゆとろ」内・☎23 - 2346)

税金

住民税(町道民税)の
申告はお済ですか?

住民税の申告が必要と思われる方には、申告の案内を郵送します。申告をお忘れの方は、すみやかに役場税務課へ申告書を提出してください。申告しないしていると、所得証明や課税証明などの証明書を交付できない場合がありますのでご注意ください。(サラリーマンなどの給与所得者を除く)

また、現在、単身赴任などで町

外に転出している夫の妻にも、ご案内しますので、申告手続きをお願いします。

▼問合せ 税務課税務係(☎23 - 2332)

納税

忘れずに納めましょう
8月は税金の納付月です

今月は町道民税・固定資産税第2期、国民健康保険税第2期の納付月です。納められた税金は、皆さんの生活を豊かにするために使われていますので、計画的な納税で未納のないようお願いします。

また、8月は収納向上強調月間ですので、休日に訪問徴収を実施します。

《夜間も相談できます》

毎月第2・第4木曜日の19時30分まで納税課に納税相談窓口を開設し、納税相談・窓口納付などを行っていますのでお気軽にご利用ください。

▼問合せ 納税課納税係(☎23 - 2341)

パピーウォーカー募集

将来 盲導犬になる子犬を育ててください。

(財)北海道盲導犬協会では、生後50日くらいの子犬を、約1年間愛情をかけて育てていただける家庭(パピーウォーカー)を募集しています。

パピーウォーカーには、担当者の家庭訪問や同協会での1～3カ月ごとに行われる講習会(日曜開催)などを通して、しつけや健康管理のアドバイスを行います。

犬を飼った事のないという方でも、どうぞお申し込みください。

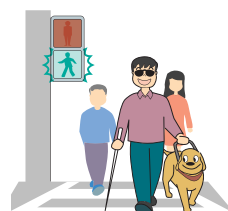
条件 次の条件を全て満たしている方。

室内飼育できる方。 長時間留守にしない方。

犬との移動が自由にできるよう自家用車をお持ちの方。

時期 事前にボランティア登録を行い、子犬が生まれましたら連絡します。

▼詳細 同協会(札幌市南区南30西8-1-1・☎011-582-8222)



手続き

更新申請が必要で 特定疾患医療受給者証

◆特定疾患医療受給者証の更新申請について

現在お持ちの「特定疾患医療受給者証」は、9月30日(金)で有効期限が切れます。

引き続き受給者証が必要な方は、更新申請(継続申請)の手続きをしてください。

詳しい内容は該当する方に通知していますのでご確認ください。

◆特定疾患の「難治性肝炎」「橋本病」の制度改正について

難治性肝炎のうちの「ウイルス性肝炎」と「橋本病」は、これまでの特定疾患治療研究事業としては終了し、新たな対策を実施こととなりました。

現在受給者証をお持ちの方には内容を通知していますので、確認の上、申請してください。

また、いずれの申請も臨時受付窓口を設けていますが、都合が悪い方は、江別保健所と同石狩支所で随時受け付けていますのでご利用ください。

問合せ 江別保健所 (☎011-383-2111)

年金

国民年金3つの独自給付制度 対象は自営業者・農業者など

1. 『付加年金』

月額年金保険料に、付加保険料として400円を多く納付すると、将来受け取る老齢基礎年金に、200円×付加保険料納付月数分が加算されます。

たとえば、10年間付加保険料を納付すると、年金を受けるとき

に、24,000円(200円×10年×12月)が上乗せされます。

2. 『寡婦年金』

老齢基礎年金の受給資格期間を満たした夫が、年金を受けずに死亡した場合で、10年以上婚姻期間があった妻に、60～65歳までの間支給されます。

寡婦年金の額は、夫が受けるはずであった老齢基礎年金額の4分の3になります。

3. 『死亡一時金』

3年以上国民年金の保険料を納付した人が、年金を受けずに死亡したときに、その遺族に支給されます。

死亡一時金の額は、保険料を納付した期間に応じて、120,000～320,000円が支給されます。

◆役場窓口年金相談日

8月10日(水)・25日(木)
役場1階国保年金係へ
お気軽にお越しください。

◆年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所
日時 8月19日(金)
10時～15時
場所 商工会館(錦町)

国保

国民健康保険被保険者証の 更新時期が近づきました

現在使用されている被保険者証の有効期限は9月30日(金)です。

新しい被保険者証は9月中旬に郵送する予定ですが、窓口交付や長期間不在のため郵送日の変更を希望する方は、8月31日(水)までに電話で申し出てください。

遠隔地用の被保険者証が必要な方

家族の中で「遠隔地用被保険者証」が必要な方は役場窓口で申請してください。

学生用の被保険者証が必要な方

4月以降に「学生用被保険者証」の交付を受けている方は「旧学生用被保険者証」と新しい「被保険者証」を持参してください。

また、新たに必要となった方は、学生証など学生を証明できるものと新しい「被保険者証」を持参してください。

被保険者証の有効期限

被保険者証は毎年更新しますので、有効期限は、平成18年9月30日までにあります。

◆医療費の現状◆

平成16年度の国保加入者
一人当たりの医療費

一人当たりの医療費	453,651円
保険給付費	221,268円
国保税	73,298円

医療費が増えたと国保税の負担も増えることにつながりかねません。

健康な生活を送る上でなくてはならない国保制度を守るためにも、一人ひとりが医療費に関心をもち次のことを心がけましょう。

- 1 健康を守るパートナー「かかりつけ医」を持ちましょう。
- 2 同じ病気で複数の医療機関への受診は避けましょう。
- 3 健康な生活を送るために日頃から健康づくりを心がけましょう。
- 4 基本健康診査やがん検診を必ず受けましょう。国保では、一部助成をしています。

問合せ 国保→国保年金係 (☎23-2467) 健康→保健サービス係 (「ゆとる」内・☎23-2346)



当別町農業委員会委員が決まりました

	氏名	住所	選出方法
会長	神林 俊一	六軒町	町議会
職務代理	佐々木正英	東 裏	公選
委員	石 征	中小屋	公選
	石田 秀人	高 岡	公選
	森田 正明	獅子内	公選
	谷口安 男	若 葉	公選
	津崎 良一	六軒町	公選
	大坪 慶	ビトエ	公選
	川村 修	川 下	公選
	山田 智	春日町	当別土地改良区
	川原 博志	東 裏	北石狩農協
	成 賢二	金 沢	公選
	安榮 修	蕨 岱	公選
	伊藤 榮一	若 葉	農業共済組合
古谷 良輝	中小屋	公選	
押野見慎一	弁華別	公選	



任期満了に伴う農業委員会委員選挙で、選挙による委員の定数12人に対して14人が立候補し、7月10日の選挙の結果、次の方々が委員に選ばれました。

また、選任委員として町議会、農業団体の推薦で4人の方が選任され、計16人の委員が決まり、20日に開催された第1回総会で、会長、職務代理者が決定しました。

任期は、平成17年7月20日から平成20年7月19日までです。

選挙当日の有権者数2,145人 投票者総数2,012人 投票率93.80%

(敬称略・議席順)



まちかどウォッチング

七夕祭りに園児と交流

元町町内会の住民が、七夕祭りの会で「ローソク出せ～」と歌いながら町内を回る当別幼稚園児に、飴



やお菓子などを配りました。園児らは、バックにおやつを入れてもらい「ありがとう」と元気にお礼を言っていました。(7月8日)

善意の輪「友愛セール」

日赤奉仕団の「友愛セール」が白樺コミセンで行われました。同団は、各家庭から集めた様々な品物を



格安で提供し、益金で火災に遭われた方に布団を贈ったり、災害地へ義援金を送金する活動を行っています。

(7月9日)

西当別コミセン図書室

	タイトル	著者
一般書	村田フェンディ滞土録	梨木 香歩
	いつも旅のなか	角田 光代
	たば風	宇江佐真理
	霧のなかの子	トリイ・ヘイデン
	子どもはぜんぜん悪くない	佐藤 弘道
	家庭でできる食品添加物 農業を落とす方法	増尾 清
	ガイコツになりたかったばく	ウルフ・スタルク
児童書	へいきへいき	内田麟太郎
	なつはぐんぐん	五味 太郎
	ロード・ロス	ダレン・シャン
	歩きだす夏	今井 恭子

公民館図書室

	タイトル	著者
一般書	ホームヘルパーの悲鳴	ヘルスケア総合政策研究所
	ルパンの消息	横山 秀夫
	パンブルムース	江國 香織
	靖国問題	高橋 哲哉
	ユグノーの呪い	新井 政彦
	がまの油	斉藤 孝
	宇宙の果ての惑星怪物	セルジュ・ブリュロ
児童書	メーブルヒルの奇跡	ヴァージア・ソレンセン
	ワルガキ幽霊にびびる	香月 日輪
	ポスおばあちゃんのまほう	メム・フォックス

新刊

図書案内

Library

正くんファミリー

No.322

北本久美子



人の動き 7月1日現在 ()は前月との比較

人口	19,929 人	(5人)
世帯	7,711 世帯	(11世帯)
男	9,742 人	(1人)
女	10,187 人	(4人)

交通安全 夏は交通事故が多発!! 自分勝手な思い込みが事故を招く いつでもどこでも安全確認

当別町の交通事故発生件数 (1～6月累計)

	平成17年	平成16年	増減数
発生件数	53	41	+12
死者数	2	1	+1
傷者数	72	59	+13

飲酒運転追放キャンペーン実施中

氏名	父	母	住所
横山 流星	男	和也 悠子	獅子内
寺本 さくら	女	健児 ゆきみ	北栄町
上坂 琉夏	男	隆哉 寿美	中小屋
土岐 尊	男	信行 亜美	太美町
向井 咲楽	女	正剛 さやか	対 雁
佐々木 里莉	女	成尉 美幸	春日町
土田 孝太	男	淳 由紀子	北栄町
土田 小夏	女	淳 由紀子	北栄町
鈴木 満里奈	女	宏明 和枝	太美南

ご寄付ありがとうございました

- ☆当別町社会福祉協議会へ
 - 八木和香美さん(当別太)から50万円
 - 加来須美枝さん(西町)から5万円
 - 押野見春代さん(弁華別)から5万円
 - 当別ライオンズクラブ(井上芳一会長)から4万1,514円
 - 匿名の方から7万円
 - 対雁老人クラブ(刑部利秋会長)から雑巾100枚
 - 北栄町婦人会(袖山百合子会長)からタオル60枚・石鹸15個
 - 寿会(川原二三子代表)からタオル60枚・雑巾70枚
 - 遠山秀子さん(当別太)から雑巾60枚
 - 株熊谷電器商会からカラオケカセットテープ104枚
 - 社協「愛の小箱」募金として
 - セイコーマートくぼ(弥生)から3,677円
 - ピーターパン(弥生)から6,596円
- ☆公民館図書室へ
 - 当別ライオンズクラブ(井上芳一会長)より児童図書33冊

氏名	年齢	世帯主	住所
木 ユウ	83	本人	緑 町
中川 貞一	80	愛 吉	川 下
中 恵子	47	憲 政	栄 町
加 榮	55	本人	西 町
南雲 正好	86	本人	元 町
大館 秀	64	本人	弥 生
井上 千春	76	本人	太美南
押野見淳一	69	本人	弁華別
松浦 光雄	78	本人	当別太
根木 建明	63	本人	東 町
松井 繁雄	77	本人	高 岡
中野 ツル	86	本人	弥 生
戸来 俊也	86	武	元 町

◇◇ありがとうございます◇◇

片桐企業グループ(片桐 理代表)より、屋外で使用できるステージスタンド10台(100万円相当)が教育委員会に寄付されました。

札幌地区トラック協会札幌北支部より交通安全の旗238枚が、町交通安全推進委員会へ寄付されました。7月8日に堀川和雄副支部長が役場を訪れ、泉 町長に手渡しました。



商店街活性化センター 「あえ～る」情報

- ◇町広報誌写真展
 - ◇期間 8月9日(火)～21日(日)
 - ◇～昭和中期の暮らしを訪ねて～
 - ◇当別の昭和中期の生活用品展
 - ◇期間 8月26日(金)～28日(日)
 - ◇主催 町歴史ボランティア
 - ◇町内小中学生発明工夫展
 - ◇期間 9月1日(木)～2日(金)
 - ◇主催 当別教育研究推進協議会

時間は10時～17時
 (月曜は休館、祝日の場合は翌日休館/最終日は15時まで。)
 詳細 あえ～る(☎25-5116)
 商工会(☎23-2447)

あえ～るで休憩しませんか



☎法律相談(毎月第1木曜日に実施)

日時 9月1日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 事前に福祉課福祉係(☎23-3019)へ。

☎心配ごと相談(毎月第2・4木曜日に実施)

日時 8月11日、8月25日・13時～16時 会場 「ゆとろ」(西町) 申込・詳細 町社会福祉協議会(☎22-2301)へ。

健康カレンダー

Health Calendar

8月

ゆとろ～総合保健福祉センター（西町）西コミ～西当別コミュニティセンター（太美町）

申込・詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎23 - 2346）

	事業名	日時	会場	対象者・内容
お母さんと乳幼児	マタニティスクール	17日 水（産後コース） 22日 月 13:00～15:00	ゆとろ	妊婦同士の交流を中心に元気に妊娠、出産期を過ごしましょう。 ◆17日は、生後3カ月～5カ月の母子が対象
	4カ月・10カ月児健診	1日 月 受付13:00～14:00		
	1歳8カ月・3歳児健診	5日 金 受付13:00～14:00	西コミ	該当の日程を対象者へ通知します。 お子さんの成長を確認し、子育てや離乳食など、日ごろの悩みを解消しましょう。 ◆4カ月児にBCG予防接種をします。
		19日 水 受付13:00～14:00		
	歯科検診・フッ素塗布	30日 火 9:30～14:00	ゆとろ	1歳から就学前までの幼児。 虫歯のチェックと、フッ素の塗布
個別予防接種	DPT（ジフテリア・百日せき・破傷風）生後3カ月～90カ月未満	[個別予防接種が受けられる医療機関] *勤医協当別診療所 *近藤医院 *太美中央医院 *スウェーデン通り内科循環器科クリニック *さわざき医院（要予約） *とうべつ内科クリニック（要予約）		
	DT（ジフテリア・破傷風）11歳・12歳			
	麻しん 生後12カ月～90カ月未満			
	風しん 生後12カ月～90カ月未満			
成人向け	基本健康診査	各医療機関の診療時間の午前中		糖尿病や高血圧など生活習慣病のチェックができます。（40歳以上）
	フレッシュ健診	18日 木・19日 金 9:00～9:15	西コミ	18～39歳の女性が基本健康診査、歯科健診を受診できます。 35歳以上の希望者は胃がん検診が受診できます。
		23日 火・24日 水・25日 木 26日 金 9:00～9:15	ゆとろ	
	巡回ドック	18日 木・19日 金 7:00～9:00	西コミ	基本健康診査、胃・肺・大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、歯科健診が受診できます。
		23日 火・24日 水・25日 木 26日 金 7:00～9:00	ゆとろ	
	健康相談	31日 水 9:30～11:30	ゆとろ	保健師や栄養士が健康についての相談に応じます。
	健康運動相談（指導日）	5日 金 9:30～11:30		健康運動指導士が個別の運動方法をアドバイスします。
	健康運動相談	毎週月・金曜 9:30～11:30		必要な方はゆとろの運動器具を使った運動実践ができます。
	リハビリ教室	10日 水 10:30～14:30		脳卒中、神経難病などにより、体や言葉に不自由さがある方。
	友遊会	9日 火 10:00～12:00		外に出る機会の少ない高齢の方。
かすみ草の集い	25日 木 10:30～14:30	西コミ		外に出る機会の少ない高齢の方。
断酒会	1日 月・15日 月 18:00～21:00	ゆとろ		お酒で悩んでいる方とその家族。 （断酒会の申込み・詳細） 日中は江別保健所☎011 - 383 - 2111 夜間は工藤☎22 - 2510

9月の予定

内容	日にち	時間	場所	内容	日時	時間	場所
健康相談（太美）	1日(木)	9:30～	西コミ	リハビリ教室	7日(水)	10:30～	ゆとろ
4カ月10カ月児健診(BCG)	5日(月)	13:00～	ゆとろ	友遊会	13日(火)	10:00～	ゆとろ
マタニティスクール	6日(火)	13:00～	歯のプラザ	健康運動相談	毎週月/金	9:30～	ゆとろ

食中毒の季節です



食中毒は1年を通して発生する危険性がありますが、特に気温が上がり始める6〜9月にかけて多く発生しているようです。

免疫力の弱いお年寄りや小さいお子さんのいるご家庭では、特に食材管理などに気をつけましょう。

◆家庭でできる食中毒予防

6つのポイント

- ① 購入した食品はすぐに冷蔵庫へ食品を購入したら、長く持ち歩かずに、すぐに持ち帰りましょう。
- ② 保存は上手に
冷蔵庫の詰めすぎに注意し、スペースは3割位空いていると理想的。温度は、冷蔵庫10℃以下、冷凍庫マイナス15℃以下が目安です。
しかし、低温状態にあっても菌の繁殖が停滞するだけで、冷凍しても菌は死にません。冷蔵庫を過信せず、購入した食品は早めに使い切りましょう。
- ③ 手・調理器具・台所は清潔に
手洗いは食中毒に限らず感染症予防の基本です。調理前はもちろん、食事前もしっかり石鹸を使い手洗いをしましょう。
食材は、流水でよく洗ってから調理しましょう。

生の肉・魚・卵を取り扱った場合には手だけではなく、まな板・包丁などもこまめに洗いましょう。
また、まな板・包丁・ふきん・スポンジなどの調理器具は定期的に熱湯消毒などをしましょう。

④ 調理はしっかりと中まで加熱を
菌は熱に弱く、ほとんどの菌は75℃以上で1分間加熱すると死滅します。加熱調理する場合や作り置きのもを食べる時には、しっかりと中まで熱を通しましょう。

⑤ 食前は手を洗い、すぐに食べよう
食前には手洗いをしっかりと行い、食品の常温での放置は避けましょう。例えば、0〜15℃は室温に15〜20分放置した場合、菌が2倍に増えます。

⑥ 残ったおかずはきちんと処理しよう
残ったおかずはきれいな食器に移して保存し、古い食材は確認してから使用しましょう。

食中毒の症状は、腹痛、下痢、おう吐など風邪と間違えやすい場合があります。気になる症状があった場合には、十分に水分補給をし、自己判断で市販の薬などを飲まずに医師の診察を受けましょう。

食中毒は、予防が何よりも大切です。家族みんなで予防に努めましょう。

町管理栄養士 大倉 淑子



Hospital

内科系急病当番医

平日 ⇒ 19時～21時
土曜日 ⇒ 14時～17時
日曜・祝日 ⇒ 9時～12時・14時～17時



旬の夏野菜(トマト・レタス・キュウリ・なすなど)は、体を冷やす効果があるよ。

8月 (内科系急病当番医)						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
堀江	近藤	堀江	勤医協	堀江	堀江	スウェーデン
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
太美	さわざき	堀江	近藤	堀江	勤医協	堀江
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
堀江	スウェーデン	太美	とうべつ	堀江	近藤	堀江
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
勤医協	堀江	堀江	スウェーデン	太美	とうべつ	さわざき
29日	30日	31日				
近藤	堀江	勤医協				

9月 (内科系急病当番医)						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
堀江	堀江	スウェーデン	太美	とうべつ	さわざき	堀江
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	勤医協	堀江	堀江	スウェーデン	太美	とうべつ

医療機関

勤医協当別診療所	☎23-3010	末 広
近藤医院	☎23-2021	園 生
さわざき医院	☎25-2055	北栄町
とうべつ内科クリニック	☎22-1313	西 町
太美中央医院	☎26-2332	太美南
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎25-3151	太美町
堀江病院	☎22-3111	樺戸町
当別ファミリークリニック	☎26-4649	ビトエ
北海道医療大学歯科内科クリニック	☎23-1211	金 沢

上記の機関で、基本健康診査を受けることができます。

夫婦のこだわりを大切に生活



井川 道幸さん 邦子さんご夫婦
(太美南)

◆以前は会社に勤めていた
ということですが

平成15年8月に30年勤めた会社を退職し、以前からやろうと決めていた農業を始めました。野菜農家を目指し、祖父が残してくれた土地に大根やとうきびなど20種類以上の野菜を栽培しています。今年から本格的に取り組みましたが、もとと畑仕事が好きなので、気持ちにゆとりを持ちながら野菜作りをしています。

◆無農薬野菜にこだわりを
持っているのですね

みなさんに安心安全な野菜を食べてもらいたいという思いで、無農薬野菜にチャレ

ンジしています。

白菜やキャベツなどは、虫が付き易いのですが、駆除効果があるマリーゴールドを栽培した後に野菜を作るなど、農薬を使わない安全な土作りを心がけています。

今は町外へ出荷することが多いのですが、これからは、自分が作った無農薬野菜を町内で消費できるようになれば良いと考えています。みなさん安全安心な無農薬野菜を食べみてください。

◆陶芸にも挑戦しているのですね

陶芸は、物づくりが好きだった妻が7年前から始め、今ではお互い共通の趣味になっています。

焼き物を作っている時間の楽しさに惹かれ、2年前に「きらり工房」を建て、1年中土に触れた生活を送ることができ、充実しています。

普段は畑と工房で別々の場所にいることが多いのですが、農作業が忙しい時は夫婦で畑仕事をして、農作業が無い冬の間は夫婦で陶芸をしながら自分たちの時間をのんびり過ごしたいと思っています。

夫婦がそれぞれ好きな仕事をして、忙しい時に助け合い、共通の話題を持つことに贅沢さを感じ、これからもお互いの時間を大切に生活を送りたいです。

「きらり工房」毎週日・月・火開いています

当別の風景

「水面に映す北海道医療大学」

金沢にて撮影

写真提供 白岩 勉さん(金沢)

